

仕事中の転倒災害をなくそう!!



転倒災害は、すべての職場で発生する可能性があります。

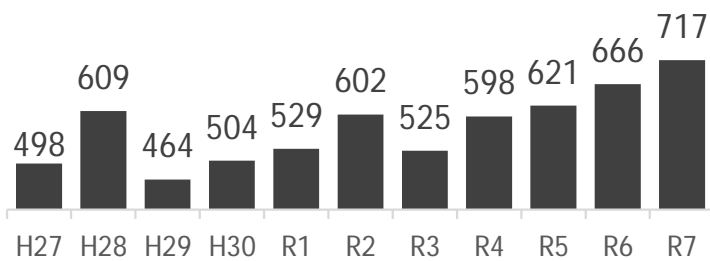
職場での転倒の危険性は、働くすべての人が問題意識を持って原因を見つけ、対策をとることで減らすことができます。

たかが「転倒」と侮るなかれ！

あせらない 急ぐ時ほど 落ち着いて

転倒災害防止対策に取り組み、「安全・安心な職場づくり」を進めましょう！

転倒災害発生状況の推移



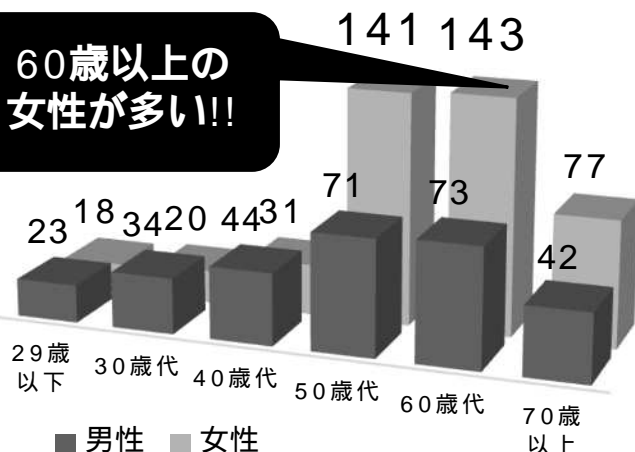
転倒リスク・骨折リスク

一般に加齢とともに身体機能が低下し、転倒しやすくなります

特に女性は、加齢とともに骨折のリスクが増大します
(骨粗しょう症など)

たった一度の転倒で寝たきりになることも…

性別・年齢別転倒災害発生状況



厚生労働省 群馬労働局

群馬県前橋市大手町2-3-1

027-896-4736

<https://site.mhlw.go.jp/gunma-roudoukyoku/>



転倒災害はなぜ起こる？

WHY?



主な原因

つまづく

- 何もないところでつまづく
- 物につまづく
- 通路の凸凹につまづく
- 車止めにつまづく
- 配線コードにつまづく

すべる

- 凍結した通路ですべる
- 水・油・洗剤などですべる

反動



- 足がもつれる
- バランスを崩した
- 人を避けようとして転ぶ
- 焦っていた
- 急いでいた



チェックしてみましょう!!
NOの項目は改善しましょう!!

チェック項目	YES	NO
通路、階段、出口に物を放置していませんか		
床の水たまりや氷、油、粉類などは放置せず、その都度取り除いていますか		
安全に移動できるように十分な明るさ（照度）が確保されていますか		
転倒を予防するための教育を行っていますか		
作業靴は、作業現場に合った耐滑性があり、かつちょうど良いサイズのものを選んでいきますか		
ヒヤリハット情報を活用して、転倒しやすい場所の危険マップを作成し、周知していますか		
段差のある箇所や滑りやすい場所などに注意を促す標識をつけていますか		
ポケットに手を入れたまま歩くことを禁止していますか		
ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていますか		

転倒災害は防げる災害です

しっかりと対策を講じて、転倒災害を防止しましょう!!



4Sを徹底しよう!

- 整理
- 整頓
- 清掃
- 清潔



転倒危険場所を「見える化」しよう!



日頃から足腰を鍛えよう!



転倒しにくい作業方法を実施しよう!



時間に余裕を持って行動しよう!